建設ナビ福岡

建設WEB九州

郊路。人个少多ピュー

> 福岡市博多区東光 1-2-8 内山東光ビル 501 電 話 092-409-4742 FAX 092-409-4743

.

http://www.kensetsunavi.com

2018年3月23日(金)

一般社団法人 全国道路標識・標示業九州協会



九州の"道路交通の安全と円滑を願って"設立40年の「一般社団法人全国道路標識・標示業九州協会」。協会本部と連携し、道路標識・路面標示等に関する施工技術の向上、業界の社会的地位の向上、業界の健全な発展に取り組む協会活動などについて、昨年の通常総会で新会長に選ばれた今別府英樹会長さんに話しを聞いた。



◎協会長としての抱負は

平成29年度の総会で会長に就任させていただきましたが、私たちは専門工事業者ですので、専門工事業としての社会的な地位の向上に努めるとともに、会員の増強にも力を入れていきたい。また、全国組織で展開している「子ども

を守ろうプロジェクト」が全国各地区で行われていますが、それは道路標識、路面標示、防護柵とかの安全施設の専門工事業を通じて"子供たちに安全な環境を提供し、こどもを事故から守っていこう"という趣旨で社会貢献活動を推進

しています。その全国大会が九州 で開催されるのではと噂されてい るので、もし開催される場合に備 えて、九州協会としての準備など も進めて行きたい。

◎貴団体の紹介と活動について

上部団体の協会本部は、昭和51年4月に警察庁及び建設省所管の認可を受けて、全国10支部の組織として設立、その中の一つとして九州支部を立ち上げましたが、九州協会は、公益法人制度改革によって、平成25年10月に、「一般社団法人全国道路標

識・標示業九州協会」と 標示業九州協会」と 大部にない のました。会員数は九州 であるの社、費助会員3 の社、理事10人、監事 2人の理事会設置法 で協会活動を行っ でいます。

本部と緊密な連携を



【㈱九州建設情報社】 1



ボランティア活動

図り、安全・円滑な道路交通 確保のため、道路標識・路面 標示などに関する施工技術の 向上や業界の健全な発展と社 会的地位の向上に寄与しくこ とを目的としています。また、 協会は、国土交通省や警察庁 などの行政機関と連携を図り、 「道路交通の安全と円滑を願 って」をスローガンに、道路 標識、路面標示の専門業者と して、安全な道路交通の実現 に貢献できるよう活動を推進 しています。

◎協会活動の現状や事業計画等については

道路標識・路面標示、防護柵等につ いては、道路本体と併せてその損傷、 老朽化が進行し、道路交通の安全確保 のための見直しが課題となっていま す。また、業界各社にあっては、優秀 な技術者が高齢化し、若年入職者の減 少によって、技術の伝承が出来なくな り、深刻な事態となっています。当協 会は、専門工事業者としての高度な知 識、技術を有する組織であり、登録基 幹技能者を中心に会員各社が各種資

格等を取得し、人材育成・確保に努め、 個々の会員が協会加盟のメリットを 実感できるように事業展開を図って いきたい。

各種専門委員会の活動については、 専門工事業界としての発展に寄与す るため、パンフレット作成、本部のチ ラシなどを活用し、道路管理者や公安 委員会等に周知徹底を図っていくた めの広報活動を強化していく。また、 担い手の若年雇用対策の一環として、

当業界が行っている国家検定を題材 として、工業高校に出前講座を行い、 公益団体で交通事故防止にも貢献し ている団体ということを知ってもら う、若い担い手の人材の確保・育成活 動にも努めていきたい。

本部では、道路標識の維持管理や取 替基準の策定に取り組んでおり、当協 会でも道路標識(案内・警戒)の資料 収集業務やデータ蓄積、管理等にも積 極的に協力していきたい。

◎担い手確保・育成や発注行政への要望は

担い手の確保・育成については、専 門工事業としての誇りを持ち、社会的な 認知を高めていくことが大切だと思い ます。若い人の入職を促す雇用対策の一 環として、公共かつ交通事故防止に貢献 する専門業団体であることを知っても らうために工業高校生を対象とした出 前講座も行う。今年は5月連休明けに福 岡で実施を予定しています。

また、発注行政には元請としての 分離・平準化発注をお願いしたい。私 たちの仕事はどうしても年度末に集 中し、路面標示作業なども舗装工事の あとの仕上げになるので、工事発注の 平準化だけでなく、工期の平準化もお 願いしたい。



◎協会長さんの趣味などは

歴史が好きで、歴史小説を読むこ とですね、特に戦国時代の武将や 明治維新に関わる偉人の歴史小説 に興味があります。NHKの大河

ドラマ「西郷どん」が放映中です が、出身の鹿児島では「どんどん 鹿児島」として観光客を呼び込み、 景気回復や経済浮揚などにも繋げ

ていこうとしています。九州各県 とのゆかりもあり、九州全体が盛 り上がり、元気になって欲しいで すね。



【プロフィール】

主な団体役職

地 鹿児島県鹿児島市 出 生 年 月 日 昭和30年3月31日(62歳) 所属会社 今別府産業㈱ 代表取締役社長

- ・鹿児島商工会議所 常議員
- 公益社団法人鹿児島法人会 理事
- (一社) 鹿児島県交通安全施設工事業協会 会長

【㈱九州建設情報社】